

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	Wikiクラブ		
○保護者評価実施期間	R7年 2月 1日		～ R7年 3月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3名	(回答者数) 2名
○従業者評価実施期間	R7年 3月 1日		～ R7年 3月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 4月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	一人ひとりの個性に応じたそれぞれの人物のための支援プログラムの実施。	スモールステップを意識し、子供たちが達成感を得られるように支援計画を練っている。	支援プログラムの多様化を進め、より幅広いニーズに対応できる体制を作る。
2	保護者連携を強化し、気軽に相談できる体制づくり。	密な連絡と、話しやすい対応を心掛けている。	家庭での支援方法をわかりやすく共有することで、家庭安協と連携を強化する。
3	職員同士の連携が強く。専門性を活かしたチーム支援ができている。	職員の質向上のために、定期研修やキャリアアップ支援を実施している。	地域との交流機会を増やし、子供たちが安心して社会参加できる場を広げる。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	職員間の業務負担の偏り	業務分担が明確でないため、一部の職員に負担が集中し、他の職員との連携が不足している。	定期的な業務分担の見直しと調整会議を実施し、役割を明確化する。業務負担を均等化するための職員間のスキル共有や研修も積極的に行う
2	支援プログラムの多様性の不足	現状の利用者には対応できているが、パターンが複雑化してくると対応が難しくなる。	利用者や保護者からのフィードバックを活用し、ニーズに応じたプログラムの開発をし、加えて地域資源や専門家と連携し、多様な視点でプログラムを構築する。
3	地域や外部機関との連携が限定的	外部機関との関係小柱に向けた取り組みが不足しており、情報や資源を十分に活用できていない。	地域イベントへの積極的な参加や外部研修への参加を通じて、地域・外部機関との交流を深める。また、地域ネットワークを構築して連携を体系的に進める。

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 Wikiクラブ

公表日 R7 年 4月 1日

利用児童数 3名

回収数 3名

	チェック項目	利用児童数 3名				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	●				楽しく遊んでいます	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	●				多くの先生とかわることができてよかったです。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構成された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	●				快適に過ごせています。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	●				快適に過ごせています。	
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	●				目に見えて変化が出てきました	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。		●			説明の通りのプログラムでした。	公表していることを周知していきます。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	●				丁寧に作成していただいています	
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	●				わかりやすく作ってもらえました	
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	●				ちょっとした成功を目指してくれます	
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	●				いつも楽しそうです。	
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域へのこどもと活動する機会がありますか。			●			外部との交流の機会を創出します。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	●				わかりやすく説明してもらえました	
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	●				わかりやすく説明してもらえました	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。		●			情報はもらえています。交流はしたことないです。	外部との交流の機会を創出します。
保護者 への 説明 等	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態について共通理解ができていると思いますか。	●				送迎の際にいろいろ教えてもらえます。	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	●				定期的な面談と助言がもらえます。	
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	●				いつもいろいろな話を聞かせてもらえます。	
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。			●		参加したことはないです	内部での交流の機会を増やして、皆さんに参加いただけるようにします。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	●					
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	●				気軽に相談できます。	
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	●				SNSでよく見えています。	
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	●					
	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。		●			内容までは確認できていません。	内容をすぐに確認できるようにします。
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。		●			避難訓練が実施されているようです。	避難訓練の内容や実施日を保護者の方に周知します。
非常 時 等 の 対 応	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	●					
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	●				何かあればすぐ連絡もらえます。	
	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	●					
満足 度	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	●				いつも楽しみにしています。	
	29 事業所の支援に満足していますか。	●				これからもよろしくお願ひします。	

